

下水熱ポテンシャルマップ 凡例

住宅給湯負荷相当の世帯数目安 下水熱ポテンシャル

15 世帯	300 世帯	516 ~ 10,322 [MJ/日]
301 ~ 3,000 世帯	3,001 世帯	10,356 ~ 103,216 [MJ/日]
		103,251 ~ [MJ/日]

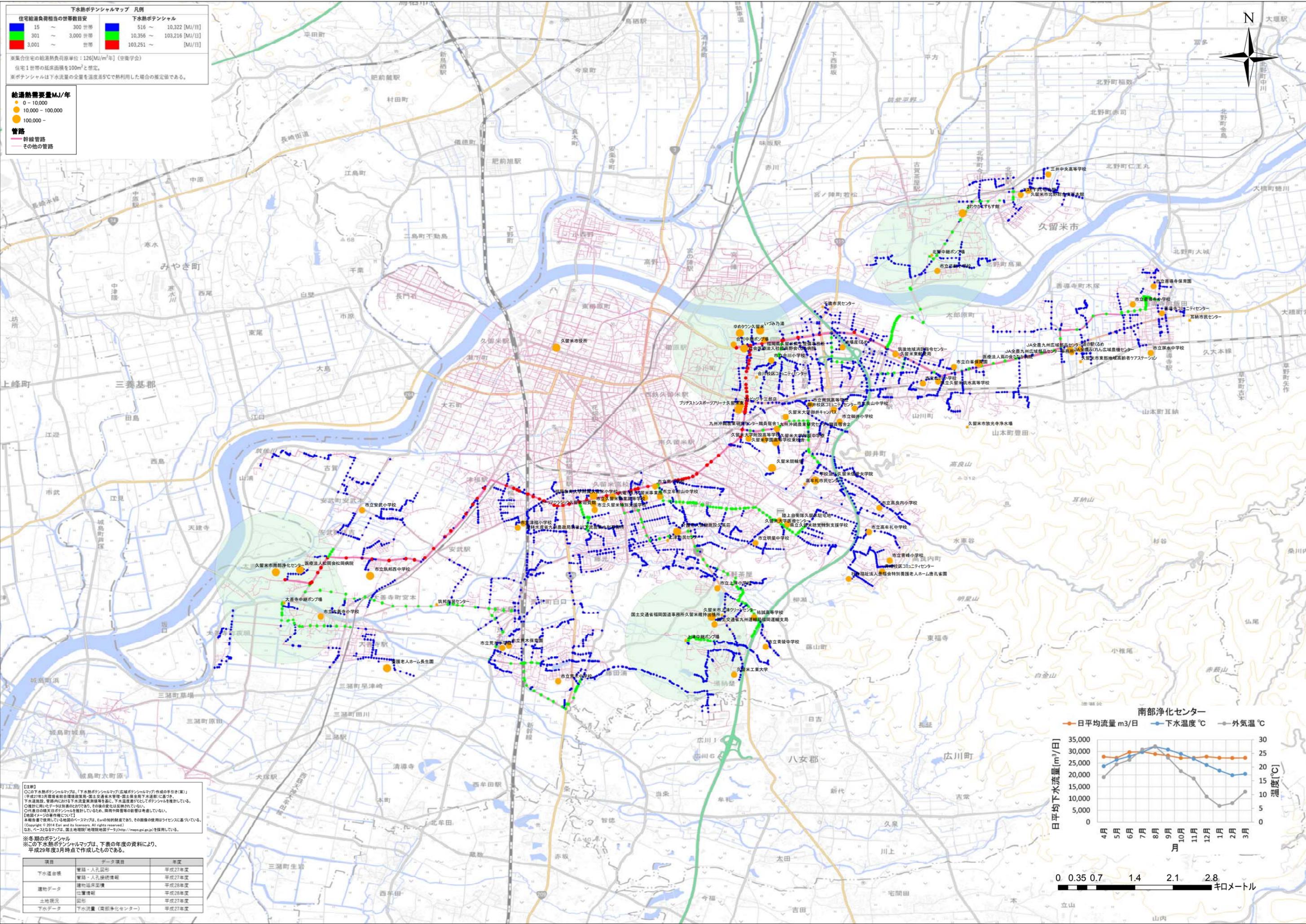
※集合住宅の給湯熱負荷単位数：126[MJ/m<sup>2</sup>年]（空熱学会）  
住宅1世帯の延床面積を100m<sup>2</sup>と想定。  
※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5°Cで熱利用した場合の推定値である。

給湯熱需要量MJ/年

- 0 - 10,000
- 10,000 - 100,000
- 100,000 -

管路

- 幹線管路
- その他の管路



【注釈】  
○この下水熱ポテンシャルマップは、下水熱ポテンシャルマップ（地域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）  
（平成27年）環境省資源循環政策課編「国土交通省水管理・国土保全局下水道部」に準拠して作成された。  
○下水道施設、管内における下水流量実測値等を基に、下水温度差5°Cとしてポテンシャルを推計している。  
○設計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。  
○下水道施設の経年劣化等によるポテンシャル低下は、現時点での推定値とは異なる可能性がある。  
○（地図データの著作権について）  
本報告書で使用している地図データは、国土院の地図データであり、その権利の使用はライセンスに基づいている。  
（Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.）  
なお、ベースとなるマップは、国土院「地理院地図データ」(http://maps.gsi.go.jp)を採用している。

※冬期のポテンシャル  
※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
	位置情報	平成28年度
土地状況	図形	平成27年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度

